



2020年7月28日

各 位

会社名 NCS&A株式会社
代表者名 代表取締役社長 辻 隆博
(コード番号：9709 東証第2部)
問合せ先 執行役員常務 経営戦略室長 小林 裕明
(TEL. 06-6946-1991)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期の連結業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	19,500	650	700	600	32.74
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	22,408	896	1,014	1,133	61.77

修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループの業績に与える影響について、合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算出いたしましたので、公表いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、前期末から第1四半期にかけて受注活動に制限を受けたこと、及び一部の顧客による投資判断の延期が発生したこと等により、第2四半期を中心に売上の減少を見込んでおります。第3四半期以降につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が収束に向かい、顧客の投資動向は改善し、当社の受注活動も正常化する想定の下、売上は回復に向かうと予想しております。この結果、通期売上高は前期に比べ13.0%減収の195億円を見込んでおります。

利益面につきましては、外注費の抑制や一般管理費の削減に取り組み、営業利益は6億50百万円、経常利益は7億円、親会社株主に帰属する当期純利益は6億円を見込んでおります。

なお、業績予想は、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束の状況や時期などの要因により大きく変動する可能性があります。今後、業績予想の修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年5月15日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	0.00	—	12.00	12.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	24.00 (普通配当 18.00) (記念配当 6.00)	24.00 (普通配当 18.00) (記念配当 6.00)

修正の理由

当社は、収益力の向上、財務体質の強化を図ることで安定的な配当を継続することが重要と考えており、剰余金の配当につきましては、連結配当性向 35%以上を目標に収益状況に対応した配当を行うことを基本として、キャッシュ・フローの状況、内部留保などを勘案して決定しております。

2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、今般公表いたしました業績予想及び今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり年間12円とすることといたしました。

(注) 今回の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上